

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300652
事業所名	グループホーム百楽苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に入り、回覧板を回してもらい地域行事に参加している。利用者と地域の商店に買い物や喫茶店に行っており、顔馴染みとなっている。町内の祭りなど行事には積極的に参加している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回、偶数月に開催している。会議は入居状況や活動報告を行い、多岐にわたる問題について話し合いをしている。会議の中で、ボランティアの受け入れ状況、防災訓練、市役所から徘徊SOS等、高齢者の見守りの進めなど様々な意見交換をしており、運営に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市役所長寿課とは、書類などを提出する時に、相談や助言をもらっている。市主催の認知症家族の会に職員も参加して、認知症についての知識や情報の提供をしている。また、ケアマネ部会などの研修に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月法人が発行している「寿宝便り」や利用者の日常の様子がわかる「ばんざい百楽新聞」を発行している。百楽新聞には、行事予定が書いてあり家族参加も募っている。家族交流会、事業所の行事、ケアプラン作成時など家族から要望や意見を聞く機会は多く、頂いた要望や意見は職員間で話し合い改善に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。